

● ● 平井まことさんはこんな人です ● ●
弱い立場の人こそ政治の光を

誕生 平井まことさんは、市内上宿の桐下駄職人の長男として生まれました。お父さんは、絵や書が得意でした。浪曲師をもめざす人でした。

貧困 子どものころは病弱で、学校の体育の時間は、運動場の片隅で見学していました。中学、高校時代は絵画に熱中しました。貧しい家庭だったので、牛乳配達などアルバイトをして家計を助けました。病弱と貧しい暮らしの経験が“痛みのわかる人”にさせたのだと思います。

就職 18歳で東陽相互銀行に就職しました。20歳の時、心臓の手術をしました。10年くらい経ち、身体はすっかり元気になりました。

入党 自分は手術することができたが「手術費用が準備できない人が多くいる」現実を知りました。

「命は平等でなければならない。そういう社会・政治にしていきたい」と23歳の時、日本共産党に入党しました。

絵画 20代は60名ほどの絵のグループに参加、会長を32年間続けました。こんなこともあって、下妻市文化団体連合会(文団連)の『下妻の文化』創刊のための発起人にも要請されました。茨城県展に何度も応募し、入賞もしました。二年前に他界した弟さんは、「将来兄は画家になるのでは…」と話したほどの腕前です。

市議 42歳の時、市議会議員選挙に立候補し当選できました。市民のみなさんのおかげで、9期・36年がんばることができました。いつも「弱い立場の人たち」に寄り添って議員活動を続けています。これまでの生活相談件数は4,000件を超えていました。

下妻市議会にはなくてはならない平井まこと議員です。



すべての市民が個人として尊重され幸せに生きる権利を応援します

初心にかえつて頑張ります

日本共産党

下妻市議会議員
平井まこと

1945年（昭和20年）下妻市下妻乙（上宿）生まれ 県立下妻一高卒
東陽相互銀行（現 筑波銀行）に24年間勤める 下妻市議9期
趣味／絵画鑑賞 下妻市下妻乙569-10（小野子町）在住
☎0296-44-4068 /携帯090-2466-9773

しもつま民報

2023年10月号外 日本共産党の見解をお知らせします。
発行／日本共産党下妻市委員会 ☎0296-44-4068

小島玲子
(本宿)
富田和夫
(大木)
倉茂利夫
(原)
倉田憲三
(小野子町)
平井竜也
(下木戸)



平井 まこと

下妻市議会議員

日本共産党の議員としての誇りをもって

下妻市議会になくてはならない議席

- ①市政をチェックするという議員の役割を果たしてきました。
市民のためになるかどうかを基準に、良いものには「賛成」、ダメなものには「反対」してきました。「なんでも賛成」の議員だけでは、議会の役割は果たせません。
- ②毎回の議会に出席し(一回だけケガで欠席)、一般質問を毎回行い、「しもつま民報」で市民のみなさんに報告してきました。
- ③弱い立場の人の声を議会で代弁し、要求の実現、悩みの解決をめざしてきました。



みなさんと力を合わせて、実現できました



- 生活保護を国民の権利として申請をしやすくしました。
- 高齢者福祉タクシーの利用枚数を拡大してきました。
- 出産育児応援給付金を支給させました。
- 住宅リフォーム資金補助金制度をつくらせました。
- 大型ギャンブル施設の場外車券売場設置を阻止しました。
- ごみ処理施設建設での談合問題で4億5千万円返還させました。

政治は
変えられる

埼玉
県議会

「虐待防止条例」自民取り下げ

子どもだけでの遊びや登下校を禁止する条例案が、取り下げられました。自民党埼玉県議団が提出し、委員会では公明党も賛成、本会議での採決直前のことでした。PTAなど県民の殺到する批判が、撤回に追い込みました。

日本共産党の
「経済再生プラン」

「大企業の利益優先」を
根本から変える

ブレない、スジを通す
日本共産党

1 政治の責任で賃上げと待遇改善をすすめる



- 物価上昇を上回る賃上げ
- 中小企業支援とセットで最低賃金を1500円に
- 非正規雇用の待遇改善と正社員化の促進

2 消費税減税、社会保障充実、教育費負担軽減

- 消費税を緊急に5%に引き下げ、インボイス制度の撤廃
- 年金・医療・介護・福祉の充実
- 高等教育や学校給食費の無償化
- 教員や保育士を増やし子育て支援を拡充する

3 気候危機の打開、エネルギーと食料自給率向上

- 省エネと再生可能エネに転換し、脱炭素、原発ゼロの日本に
- 農畜産物の価格保障・所得補償の充実
- 食料自給率を早期に50%に引き上げ、食と農業を守る

税金の使い方を変える



物価高騰のもとで、くらしと経営への支援をつよめます。

■“子育てするなら下妻”をめざします

- ・産科医の招致などで地元で出産ができるようにします。
- ・保育園・幼稚園等の充実をはかります。

■医療と福祉

- ・マイナンバーカード一本化・健康保険証の廃止に反対します。
- ・高すぎる国保税を引き下げます。
- ・生活保護を国民の権利として申請をしやすくします。

■教育・文化

- ・学校の一方的な統廃合に反対し、地域住民の意見を尊重します。
- ・学校給食の「自校方式」を守り、給食の無償化をすすめます。
- ・市民文化会館の解体に反対し、修繕し活用します。